

令和8年度 総合的な学習の時間全体計画 江戸川区立東小岩小学校

校長名 佐々木 恵子

名称：総合的な学習の時間

学校の教育目標	◎よく考える子 ○思いやりのある子 ○たくましい子
----------------	---------------------------------

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

- 1 自然とかかわる体験活動や地域の歴史や現在の状況について調べる活動を通して、問題の解決に主体的、協働的に取り組む態度を育
- 2 自分と向き合い、他者に共感することや社会の一員であることを実感させ、自己の生き方を考えさせる。
- 3 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能	
第3・4学年	第5・6学年
手段を選択し、情報を収集する。	必要な情報を収集し分析する。
思考力、判断力、表現力等	
第3・4学年	第5・6学年
自分の生活をふり返って見直し、実践する。	自分たちにできることを考えて働きかける。
学びに向かう力、人間性等	
第3・4学年	第5・6学年
他者と協働して課題を解決する。	身の回りの地域とのかかわりを考えて生活する。

内容	学習対象	学習事項
第3学年	ふき農園での栽培活動 学校の歴史や昔の暮らし	野菜を育てることを通して地域の人々と交流を図る 学校の歴史や昔の暮らしの様子を調べる
第4学年	ふき農園での栽培活動 障がい理解	野菜を育てることを通して地域の人々と交流を図る 障がいについて理解し、自分たちにできることや地域の現状を考える
第5学年	SDGs (雪国の暮らし)	SDGsの内容、区の実践を調べ、自分たちができることを地域の現状を通して考える。
第6学年	ふるさと小岩の歴史と現状・未来 (キャリア教育)	地域の歴史について調べ、地域の人たちの思いや小岩の町の現状、これからの課題について考える。

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
・3年生は学校の歴史と昔の暮らし ・4年生は障がい理解 ・5年生はSDGs ・6年生は地域の歴史を主なテーマとする。	・直接的体験や活動の重視。 ・主体的に人や地域にかかわろうとする学習の展開。	・学年会を中心に企画、運営する。 ・地域の方々やボランティア、区の機関などの外部の指導力を有効活用する。	・ワークシートなど制作物による評価。 ・発表や話し合いの様子、学習や活動の状況などの観察による評価。